

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 28/Apr/2025/vol.827



エディブルフラワー「カーネーション」(愛知県産) Edible flower "Carnation"

毎年、4月も終盤となりますとお問い合わせが徐々が増えてくるエディブルフラワーがあります。それが「カーネーション」、5月第2週目の日曜日は「母の日」です。「母の日」は実は各国にあり、起源や時期やプレゼントにするものも様々ですが、日本と同じ5月第2日曜日を母の日と制定している国はアメリカを始め多い様です。アメリカで20世紀初頭に、一人の女性がウェストバージニア州で亡き母をしのび、5月に教会で追悼式を開いた際、母の好きだった白いカーネーションを参加者一人一人に配ったことが感動を呼び、その後母に感謝の意味を込めて「カーネーション」を贈る習慣が全米に広がったといわれています。日本ではそれが明治時代に伝わったことで「母の日」が知られるようになりました。エディブルフラワー「カーネーション」も「母の日」を感じさせる季節溢れる花としてもこの季節のお料理に添えられることが多くなっております。お馴染みのエディブルフラワー、ダイアンサス(なでしこ)と同じ種ですので、見た目も同じようではありますが、「カーネーション」ならではの花びらのフワフワとしたボリューム感や優しいな佇まいはやはりこの時期だからこそお使いいただきたい素材です。

(今の時期だけの限定で出荷されてまいります。生産量が多くないために多量のご使用や細かな色のご指定はできかねる場合もございます。ご了承くださいませ)